



発行日2018. 3. 7

生活クラブ連合会
TEL:03-5291-6700
FAX:03-5285-1839

★春の夢都里路くらぶフェア（企画説明会）多くの方が参加して下さいました

「生産者との会話が楽しく、色々な情報が聞けて良かったです！」



全体会の様子

♥ 3月3日、新宿で開催された春の夢都里路くらぶフェアにはおおよそ40人の農作業や田舎暮らしに関心のある方が集まりました。

全体会では、新規の(株)新生わたらい茶の「新茶の手摘み」のお披露目。この企画は、参加者からの要望で実現したものです。新生わたらい茶の前川さんから、栽培から荒茶加工、仕上げ、出荷まで一貫管理していることや、3回にわたる収穫の中で、新茶の収穫は、2、3日の間に集中して手摘みで収穫しなければならないこと、などが報告されました。また、夢都里路くらぶの研修を経てやさか共同農場に就農



はちみつのなめ比べ



日本果実工業(株)のブース

した藤澤さん(就農第1号!)は、農業に携わろうとした理由や、就農を決意した気持ちを話してくれました。生産者ごとのブースでは、ロールケーキやジャム、みかん類の試食、はちみつのなめ比べ、トマトジュース、お茶の試飲など楽しいブースとなり、企画の詳しい説明や、産地の様子が聞け、たくさんの方の笑顔にあふれたフェアとなりました。



JAさくらんぼ東根のブース



沼田町のブース

参加した方からは、「農業の仕事がどんなものかがわかりました。実際に体験から始めないとわからない。できれば、自宅近くに援農企画があればよい(神奈川、20代男性)」

「福島県方面の椎茸生産の手伝いをやりたい(埼玉、70代男性)」などの声が寄せられました。



遊佐町移住定住相談

♥ 春夏企画の応募受付中です！企画参加を希望される方は、夢都里路くらぶ事務局までお早目に。

夢都里路くらぶでは農作業だけでなく、伝統文化に触れる体験もできます！

●「田んぼに囲まれた農村で楽しく作業」お正月の定番「しめ飾りづくり」(JA加美よつば)

・加美町は広い田んぼに囲まれた農村で、きっと豊かな歴史があるのだと想像しました。農家の所に行くと、



しめ飾り作業

開口一番「先ずはお茶っこ」から賑やかに楽しく始めました。立派な正月飾りで驚くとともに、一緒にお手伝いした方と、「こんな立派なのが、千円程とは安過ぎるよね!」と驚

いたほどです。(東京、70代男性)

・ほとんど出来上がっているしめ飾りに橙を水引でくくりつけたり、紙の扇を差し込んだり、わらの先を傑作バンドで止めたり、完成したしめ飾りを袋に入れ、動かないようにホチキスで止めダンボール箱に詰めるまで行いました。受け入れ農家さん達がとても優しく、仕事しているよりお茶のみ時間が長くてとても楽しかったです。暖房の効いた屋内の仕事で寒さ知らずに過ごせてよかったです。働いた気がしないで、遊びに行ったように申し訳なく思います。(東京、70代女性)



作・絵 とうかいめぐみ